

あけぼの大豆枝豆出荷方法説明会

日 時 令和7年9月30日（火）

午前10時～

場 所 身延町あけぼの大豆拠点施設

次第

1 開 会

2 あいさつ

山梨みらい農業協同組合 営農経済部部长 小池 正敏
身延町あけぼの大豆振興協議会 副会长 幡野 博史

3 説明事項

- ①枝豆の収穫調整・出荷規格・選別基準について 1 ページ
- ②拠点施設(枝豆共選所)の出荷・選別方法について 3 ページ
- ③枝豆共選控除費用について..... 6 ページ
- ④拠点施設(枝豆共選所)以外へ出荷する場合について 7ページ
- ⑤栽培管理、出荷奨励金、枝豆販売マップ等について..... 9ページ
- ⑥道の駅にしじまかみすきパークからのお知らせ..... 別紙
- ⑦気象の状況と防除について..... 14 ページ

4 質疑応答

5 閉 会

枝豆の収穫調整について

1 収穫時期

- ①目安：開花から60日後頃　山間地(曙地区、大須成等)：10月上旬～中旬
平地(西嶋、飯富等)：10月中旬～下旬

※注意：あけぼの大豆は1株の中でも実入りにばらつきが生じるため、全ての実が大きくなるまで待っていると過熟になり、莢が裂けたり黄色くなってしまいます。

- ②食味(甘さ)は収穫後に低下するため、涼しい時間帯に収穫する。
③雨や露などで莢が濡れている場合は乾かしてから調整を行う。
④収穫の前日や当日の天候がよい日を選ぶ(雨等天候の悪い日やその後の収穫は避ける)。
※おいしさや甘さの元である糖やアミノ酸は光合成によってつくられるため、一般的には、天気が悪いと味が落ちるといわれています。

2 収穫方法

- ①あけぼの大豆枝豆出荷規格・選別基準(2ページ)を満たすものを手もぎで収穫する。
②株元を、刈り払い機などを用いて刈り取り後、手または脱莢機で莢をもぎ取る。
※注意：過熟の莢を機械で脱莢した場合、裂莢が多くなります。

3 調整

- ①病害や虫害が見られるもの、未熟莢、汚れた莢などを取り除く。
※病虫害莢が多い畑では、来年の防除を見直しましょう。
※脱莢機にかけたあと、必ず出荷規格外の枝豆を取り除いて出荷してください。
※シミの原因としては病害(紫斑病・モザイク病)、天候不順による生理障害、こすれ、薬害、日焼け等が考えられます。
※上記の除去をしっかりと行ってから出荷をしてください。

4 出荷できる枝豆(以下①～④すべてを満たすもの)

- ① 身延町曙地区で採取された1年目の種子を使用していること。
② 身延町内で栽培された枝豆であること。
③ 汚れや濡れがなく、病虫害莢、著しい未熟莢、過熟莢(黄色い莢)でない枝豆であること。
④ 当日手もぎで収穫した枝豆であること、または前日夕方以降に刈り取り、当日脱莢した枝豆であること。

※③雨の日の泥など、莢の汚れがひどい場合は受け付けられません。必ず洗って乾かす、拭くなどして汚れを落としてください。

令和7年度 あけぼの大豆 枝豆出荷規格・選別基準

区分	出荷・調整・選別基準	
A	- 品質固有の色沢形状が優れており、虫害がないもの - 出莢物が2～3粒で揃っているもの	
B	※Aには劣るが、莢に問題がなく販売可能なもの 1粒莢、裂莢 - 軽度な濡れ・汚れがあるが、手で落とせるもの - 軽度虫害莢 - 軽度なシミがあるもの	1粒莢だが品質に優れているもの  軽度虫害莢 (穴があいていない)  軽度なシミ 
C	※莢に問題があるが、豆が食用可能であり加工品に使用可能なもの - 未熟莢、シワ莢 - 莢に変色や落とせない汚れがあるが、豆に問題のないもの 1か所程度の虫害莢だが、豆に問題のないもの	未熟莢  シワ莢  変色あり  1点虫害莢  
D	※販売不可能品 - 上記に該当しないものすべて - 成長が進み、黄色くなっているもの (『完熟枝豆』等の名称で一般に販売しないこと)	重度虫害莢  極端な未熟莢  過熟莢 

出荷・調整方法及び留意事項

※上記に従い、各自で選別をした上で共選所に持ち込むこと

※JA共選所以外へ出荷する場合も、上記出荷規格・選別基準を徹底すること

身延町あけぼの大豆拠点施設(枝豆共選所)の出荷・選別方法

枝豆の出荷受付・選別・精算業務については、町がJA山梨みらいに業務委託する。

1 出荷方法

- ①コンテナ等による持ち込み ※持ち込む際の容器については特に決めるはない。
- ②持ち込んだ枝豆は、共選所専用コンテナに移し替え計量を行う(4 ページ)。
- ③計量の際に「栽培管理記録表」(9ページ)と、必要事項を記入した「販売品出荷伝票」(4 ページ)を提出する。
※「栽培管理記録表」は初出荷の際提出する。希望者はコピーを事前にとり、申し出る。
※「販売品出荷伝票」は、JA山梨みらい中身直売所で購入する。JA 口座が必要。
- ④持ち込み時間は、毎日 **午後 1 時～4 時まで**とする。
※あけぼの大豆出荷カレンダー(5 ページ)を参照。
- ⑤集荷時間は、**午後 4 時**とする。

2 選別方法

- ①持ち込まれた枝豆を、選別機並びに目視にて選別する。
- ②生産者ごとに選別を行い、一生産者が終了した時点で、A・B(2ページ)それぞれを計量して記録する。
- ③A・Bについては、袋詰め機にて袋詰めを行う。 ※1袋:300g、1箱:6kg(300g×20袋)
- ④Cについてはあけぼの大豆拠点施設が買取り、加工用とする。

- ・ **A・B品は(袋売り商品)・C品は(加工用製品)となり、D品は(廃棄対象)になります。(詳細は2ページのとおり)**
- ・ 昨年度より、A品に加えB品を袋売り商品とすることで、生産者の皆様の所得向上と、安定的な枝豆の販売供給を図るものです。
- ・ C品の買い取り価格は1 kg 100 円となります。
- ・ **未選別、枝葉がついた状態、状態の悪い枝豆が多数の場合等は、すべてC品とさせていただきます場合があります。持ち込む前に必ず確認してください。**

3 精算方法

- ①すべての枝豆の販売終了後、精算し振込みを行う。
※JA山梨みらいに口座が無い方は、出荷前に口座開設の手続きを行う。
- ②枝豆の選別手数料として100gにつき10円の手数料をJA登録口座から引き落とす(手数料はJA山梨みらいから町に納付)。

出荷形態



販売品出荷伝票記入例

① 販売品出荷伝票(一般用)						生産者控 JA山梨みらい	
出荷日 令和 7年 10月 10日				種類 枝 豆			
コード 08-123456				氏名 ○○ ○○			
階級	出荷合計	出荷量内訳(等級)					
		A A	秀・A	優・B	良・C		
L L							
L							
M							
S							
S S							
込	コンテナ数 5箱	コンテナ数を記入					
	概算 50kg	出荷時の概算数量を記入					
合 計							

上記の通り受け取りましたので、確認の上、誤りがありましたら至急JAまでお知らせください。

② 販売品出荷伝票(一般用)						JA山梨みらい	
出荷日 平成 28 年 10 月 10 日				種類 枝 豆			
コード 08 - 123456				氏名 ○○ ○○			
階級	出荷合計	出荷量内訳(等級)					
		A A	秀・A	優・B	良・C		
L L							
L							
M							
S							
S S							
込							
合 計							

上記の通り受け取りましたので、確認の上、誤りがありましたら至急JAまでお知らせください。

③ 販売品出荷伝票(一般用)						JA山梨みらい	
出荷日 平成 28 年 10 月 10 日				種類 枝 豆			
コード 08 - 123456				氏名 ○○ ○○			
階級	出荷合計	出荷量内訳(等級)					
		A A	秀・A	優・B	良・C		
L L							
L							
M							
S							
S S							
込							
合 計							

上記の通り受け取りましたので、確認の上、誤りがありましたら至急JAまでお知らせください。

※記入後、2色(ピンク・白)の複写伝票を切り取り、枝豆と一緒に提出してください。

令和7年度 あけぼの大豆出荷カレンダー

持ち込み期間：令和7年10月7日（火）～ 28日（火）
持ち込み受付時間：午後1時～4時

10月

○出荷日

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7 ○	8 ○	9 ○	10 ○	11 ○
12 ○	13 ○	14 ○	15 ○	16 ○	17 ○	18 ○
19 ○	20 ○	21 ○	22 ○	23 ○	24 ○	25 ○
26 ○	27 ○	28 ○	30	31		

【注意】

曙・大須成等旧中富地区における集荷の依頼については、
事前にJAにご連絡をお願いします。

臨時的に休所をする場合は、町の防災無線にてお知らせします。
ご了承ください。

枝豆共選控除費用について

(1) JA集荷手数料(旧中富地区)

- | | | |
|---|--------|------------------|
| 1 | 集荷見込重量 | 4,000kg |
| 2 | 集荷日数 | 21日 |
| 3 | 集荷走行距離 | 41km/日×21日=861km |
| 4 | 集荷燃料代 | |

集荷燃料 $861\text{ km} \div 10\text{ km/燃費} = 86.1\text{ ℓ}$

集荷燃料代 $86.1 \text{ l} \times (@180\text{円} + \text{車消耗費}\yen20) = 17,220\text{円}$

枝豆1kg/燃料・・17,220円÷4,000kg=**4.3円**（別途精算時口座引落）

(2) 枝豆段ボール及び枝豆袋

- 1 枝豆段ボール @115円÷6kg=**19.16円/kg**
2 枝豆袋 (ジッパー)

1袋@23

$$1 \text{箱} 20 \text{袋} \times @23 = 460 \text{円}$$

460円÷6kg=76.6円/kg・・・G | シール含む

(3) JA手数料及び販売保険料

- | | | |
|---|----------|-------------|
| 1 | J A販売手数料 | 販売高×2% |
| 2 | 保険料 | 販売高×0.0012% |

注1 JAによる集荷の場合

控除費用は1kgあたり95.76円+4.3円（集荷運賃）

注2 持込出荷者の場合

控除費用は1kgあたり95.76円

道の駅など JA 共選所以外へ出荷する場合(個選)

1 出荷できる枝豆(以下①～④すべてを満たすもの)※1 ページと同様

- ①身延町曙地区で採取された1年目の種子を使用していること。
- ②身延町内で栽培された枝豆であること。
- ③汚れや、濡れがなく、病虫害莢、著しい未熟莢でない枝豆であること。
- ④当日手もぎで収穫した枝豆であること、または前日夕方以降に刈り取り、当日脱莢した枝豆であること。

2 サンプルの提出方法

- ①生産者自身が枝豆出荷規格・選別基準(2 ページ)に沿って選別、袋詰めを行う。個選はA、Bに分ける必要はないが、**生産者間で品質のばらつきが生じないように、正確な選別と適切な価格設定を行う。**

- ②初出荷の際に、「栽培管理記録表」(9 ページ)と必要事項を記入した「出荷・販売記録表」(10 ページ)とともに、出荷する荷姿の1袋分をサンプルとして、あけぼの大豆拠点施設に提出する(平日午前9時～17時)。

※「栽培管理記録表」は初出荷の際提出し、大豆出荷予定者には後日返却する(大豆出荷の際、再提出の必要あり)。

※株売りの場合も、サンプルの提出を行うこと(8 ページ)。

サンプルは選別状況を確認後、お返しします。

※道の駅など販売所に出荷する場合は、種子購入時の「領収書兼販売証明書」を必ず持参してください。

3 実績報告

すべての出荷終了後、出荷実績により「出荷・販売記録表」(10 ページ)を記入し、身延町役場産業課またはあけぼの大豆拠点施設へ必ず提出する。

※G I 生産行程管理業務規程のルールであることはもちろん、販売量の把握のために重要な書類です。必ず提出してください。町HPにも様式はあります。

あけぼの大豆 枝豆販売基準（株売り）

イベント等で株売りをする場合、下記の基準に従うこと

区分	選別基準	量目	荷姿（※）
L	あけぼの大豆 枝豆出荷販売基準・選別基準をみたすもの	2.5kg	1株1kg以上とし、葉・葉柄付きとする。 5株を1束にまとめる。
M			1株1kg未満とし、葉・葉柄付きとする。 重量が5kgとなるよう株数を調整し1束にまとめる。

※1束の株数に制限はないが、上記を基準に算出する。

※枝豆はビニール袋などに入れる、ひもでしばる等する。

※G I シールを貼付する。

※収穫は、涼しい時に行い、品温が上がらないようにする。

＜その他＞

- ・販売前の荷姿のサンプルを拠点施設へ持参し、チェックを受ける。
それが不可能であれば荷姿を撮影し、印刷したものを拠点施設へ提出する。
- ・販売する株全体が選別基準（2ページ）に即しており、相応の金額設定になっているよう特に注意する。

栽培管理記録表

※販売される方は必ずご記入ください

生産行程管理業務規程
確認欄 別紙2

生産者名

/	
---	--

1.栽培面積

m²

2.栽培場所

身延町

※地番まで(～等でもよい)

3.種子消毒

無・クルーザー・キヒゲン

異なる地番でも同じ内容なら一枚にまとめてください

4.播種日

月 日

5.再播種日

月 日

月 日

・ 無

6.株間

cm

7.条間

cm

8.土寄せ

① 月 日 ② 月 日 ③ 月 日 ・ 無

9.摘心

① 月 日 ② 月 日 ③ 月 日 ・ 無

10.かん水

① 月 日 ② 月 日 ③ 月 日 ・ 無

11.施肥状況

時 期	肥料名	使用量	時 期	肥料名	使用量
月 日			月 日		
月 日			月 日		
月 日			月 日		

12.防除状況

時 期	薬剤名	使用量	時 期	薬剤名	使用量
月 日			月 日		
月 日			月 日		
月 日			月 日		

13.鳥獣被害状況

時 期	対象鳥獣・被害状況・対応等	時 期	対象鳥獣・被害状況・対応等
月 日		月 日	
月 日		月 日	
月 日		月 日	

14.収穫日

えだまめ

月 日 ～ 月 日

15.収穫(予定)日

大豆

月 日 ～ 月 日

◎栽培していて気付いた点・今年の状況等(自由に記入してください)

--

※出荷時に提出してください(コピーが必要な方は申し出ください)。

※いただいたデータは今後の栽培方針に役立てます。販売されない方も含め、積極的な提出にご協力をお願いします。

記入例

販売先が個人の場合は、個人と記入してください。

出荷先	出荷量	出荷袋数	G I マーク使用枚数	出荷規格・最終製品生産者 ☒ 欄	確認欄
〇〇直売所	6 kg	20袋／1袋300g	20枚		
個人	3 kg	10袋／1袋300g	10枚	記入不要	
〇〇直売会（株売り）	30 kg	袋／1袋 g	10枚		
	kg	袋／1袋 g	枚		
	kg	袋／1袋 g	枚		
	kg	袋 g	枚		
	kg	袋 g	枚		

株売りの場合、株売りの表記と、
英の重さのみを対象とし、出荷袋
数以外を記入してください。

えだまめ用

--	--

1. 出荷量 kg

[illegible]

あけぼの大豆

出荷奨励金

町内該当施設に枝豆を出荷すると

1 kgあたり **50円** の奨励金

が交付されます

あけぼの大豆は「身延町に足を運んで購入してもらいたい」という目的になります。

(対象施設)

- ・ JA山梨みらい枝豆共選所
- ・ JA山梨みらい中富直売所
- ・ みのぶゆばの里
- ・ 道の駅しもべ
- ・ 道の駅にしじまかみすきパーク



身延町役場 産業課

☎ 0556-42-4805



身延町あけぼの大豆振興協議会 公式LINE開設のお知らせ

＼ お友達追加はこちらから ／



あけぼの大豆振興協議会 🔍

栽培の方法や講習会の案内など、
あけぼの大豆の生産や販売に関する
最新情報をLINEで配信します。

※配信専用になりますので、問い合わせ等のメッセージは送れません。

操作方法がわからない方は、ご連絡ください

地域おこし協力隊（役場産業課） 加藤 新

連絡先 / 0556-42-4805 (内線165)

あけぼの大豆 枝豆販売マップ

身延町内で「あけぼの大豆」の枝豆が
買える場所をマップでチェックできます！

SCAN HERE



10月6日から運用開始



<https://town-minobu-akebonodaizu.com/map/>

- ※「幻のあけぼの大豆」の枝豆は人気のため、完売する場合があります。
- ※産地フェア会場は原則事前予約制ですが、一部は当日購入も可能です。
販売状況をご確認のうえお問い合わせください。
- ※会場や店舗によっては電話が繋がりにくい場合があります。



身延町あけぼの大豆振興協議会

R7 気象の状況

◆ 生育期間全般を通して高温で推移

平均気温平年差 7月; +1.9℃、8月; +2.0℃
9月上旬 +2.5℃ 中旬 +2.2℃)

◆ 生育期間全般を通して乾燥傾向で推移

7月下旬～8月下旬 まで ほとんど降雨なし
降水量平年比 9月上; 147% 中旬; 56%

◆ 乾燥の影響

開花着莢期～粒肥大始頃: 莢数が減少

粒肥大始め～粒肥大盛期: 百粒重が減少

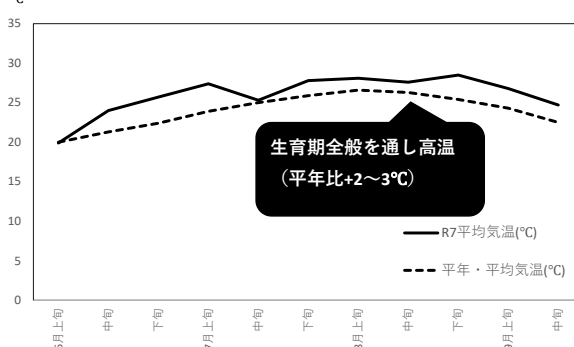
◆ 今後の気象(甲府地方気象台 1ヶ月予報)

・平均気温高い確率 80%

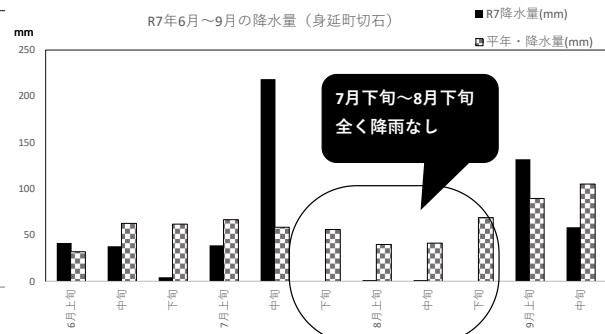
・降水量は ほぼ平年並み

収穫は、朝涼しいときに行うなど、品温があがらないように努めましょう。

R7年6月～9月の平均気温(身延町切石)



R7年6月～9月の降水量(身延町切石)



ハスモンヨトウに注意(大豆・枝豆)

高温、少雨の影響で、ハスモンヨトウの発生が増えています。
農薬散布など防除対策を行いましょう！

◆ 生態

- 卵を大豆の葉裏にかたまりで産みつける→見つけたら捕殺する。
- ふ化後、群せいで摂食するため、食害を受けた葉が白く見える(白変葉)。
- 3齢幼虫期以降は分散して食害する。
- 葉だけでなく、莢・子実も加害する。



◆ 対策

- 表にある薬剤を参考に、農薬散布などを行う。
老齢幼虫になると薬剤の効果が劣るため、体長1cm以下の若～中齢幼虫のうちに薬剤散布する。
- 若齢幼虫は葉裏などに密集していることが多いため、薬剤が葉裏などに十分かかるように丁寧に薬剤散布する。

農薬の使用にあたっては、最新の登録情報を参照し、適正に使用してください。

ハスモンヨトウの防除薬剤(だいず、えだまめ)

薬剤名	対象病虫害	使用基準		
		倍率	収穫前日数	総使用回数
アニキ乳剤	ハスモンヨトウ	2～3,000倍	収穫前日	3回以内
グレースシア乳剤	ハスモンヨトウ、 マメシロイガ等	2～3,000倍	収穫 14日前	2回以内
			収穫 前日	
プレバソンフロアブル5	ハスモンヨトウ、 マメシロイガ等	4,000倍	収穫 7日前	2回以内
			収穫 3日前	3回以内